

図書館だより

●開館時間●

9:00 ~ 18:00

●11月の予定●

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■ 休館日

■ おはなし会

■ ひろたのみんなのおはなし会

■ にここほっぺのおはなし会

砥部町立図書館

☎ (962) 4400

新着紹介

『任侠シヨコラティエ』

『まっとうな人生』

『孤蝶の城』

『あきらめません!』

『今日は、これをしました』

『宙ごはん』

『忍者に結婚は難しい』

『雨滴は続く』

『朽ちゆく庭』

『空をこえて七星のかなた』

新堂 冬樹

絲山 秋子

桜木 紫乃

垣谷 美雨

群 ようこ

町田そのこ

横関 大

西村 賢太

伊岡 瞬

加納 朋子



『棘の家』
中山 七里
KADOKAWA 刊

小6の娘がイジメを苦しむに飛び降り自殺を図った。加害者への復讐を誓う母親。中学教師の父親を責める息子。崩壊する家庭を守るため、父親は学校と闘うことを決意する…。『小説野性時代』連載を書籍化。



『広重ぶるう』
梶 よう子
新潮社 刊

武家に生まれた歌川広重は浮世絵師を志す。しかし、彼が描く美人画や役者絵は酷評ばかり。鳴かず飛ばずの貧乏暮らしに甘んじていた広重だが、ある日舶来の高価な顔料「ベロ藍」に出会い…。



『毎日おいしいびん詰め』
サルボ恭子
文化学園文化出版局刊

塩レモンジンジャー、香草バター、レバーのコンフィ、ミックスピクルス…。材料少なめで気楽に作れる、安心でおいしいびん詰めのストック調味料とストックそうざいを紹介します。

楽しく！仲良く！健康に！
山村留学センター

岡山山村留学センター
☎ (969) 2310

山村留学センターでは令和5年度の山村留学児童の募集を始めました。詳細は砥部町ホームページで確認できますので、興味のある方はそちらをご覧ください。

今年度の留学児童は入所から半年が経過しました。保護者との別れに涙した子どもも集団生活の中でたくましくなり、里山の自然を満喫しています。

児童が砥部町の山村留学を希望した動機は、自然の中で伸び伸び遊びたい、小規模小学校で環境を変えて頑張ってみたい、ホームページや、フェイスブック、テレビで見えて楽しそうだと思った、親に勧められたなどさまざまです。

一方、保護者が子どもを山村留学に行かせた動機もさまざまで、子どもの希望を尊重した、幼いころ里山で暮らした経験を子どもにもさせたい、一人っ子なので兄弟姉妹がいるような環境で暮らさせたい、今の環境を変えて楽しい小学校時代を過ごしてほしい、よりよく成長するための人生経験の一環としてなどです。

過去の留学児童の保護者の中に



を動かし、肌で季節を感じ、密接に友達と生活する山村留学事業が、児童の自ら考えて行動する機会を増やし、自然や人間関係の多様性に触れることで、将来をたくましく生き抜くための心の根っこをたくしていきと強く感じます。